

株式会社カルチャリア



カルチャリアが考える 楽しく働くために必要なこと

PROFILE



株式会社カルチャリア

代表取締役社長
奥山 由実子 Okuyama Yumiko

東京、浅草出身。1993年、米国に人事コンサルティング会社（本社・ニューヨーク）を設立。以来、2,500以上にのぼる在米日本企業、日本国内の企業に社員研修や人材育成のためのプロジェクトを提案。日本企業としての独自性を尊重しながら、世界標準の人事システムの導入を推進、経営の高度化と人的資源の問題解決と防止などに大きく貢献してきた。2017年、加速する日本のグローバル化と、その中で求められる職場環境改善に使命感を感じ、【社員のしあわせをデザインする】をコンセプトにした働き方改革を実践する株式会社カルチャリアを設立した。ニューヨークでの最初の起業時からの夢でもあった、日本企業の働き方を変えるための多種多様なプロジェクトを提供している。



2020年、日本の働き方は急激に変化した。急遽テレワークを強いられた企業も多く、社内コミュニケーションはオンラインが主流となった今、社員のモチベーションは保持できているだろうか。株式会社カルチャリア（以下：同社）の奥山由実子氏に、テレワークが主流となった今、従業員が楽しく働くためにはどのようなことに取り組むべきなのか、話を伺った。

管理職のマインドは常に新しく

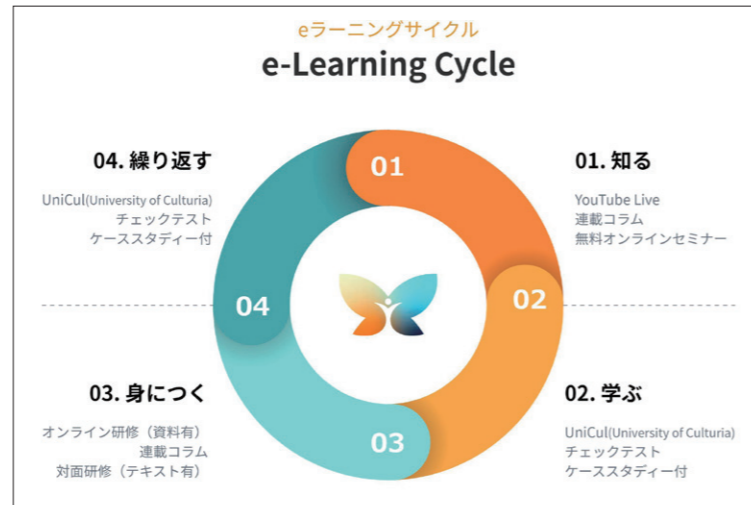
奥山氏は大学卒業後、大手アパレル企業に入社。その後留学し、帰国後は外資系メーカー、旅行代理店、語学研修の会社へ。今こそ「ワークライフバランス」という言葉も浸透し、女性も社会で活躍できるようになったが、当時任される仕事は「女性だから」という理由で制限をかけられ、本来自分がやりたい仕事はできなかったという。「私は20代で4回転職したので、管理職のほとんどが男性で、女性の私にとって昇進のチャンスが少なかったことが理由でした。そこで思い切って戦う場をニューヨークに移したことが全ての始まりでした」（奥山氏）

アメリカでは当時、「ベイ・フォー・パフォーマンズ」が当たり前採用されていた。「ベイ・フォー・パフォーマンズ」とは、成果を出すことで報酬が与えられ、年功序列ではなくその人なりの人生設計でやりたい仕事ができる制度だ。「ベイ・フォー・パフォーマンズ」を取り入れることで、働く人は幸せになれると感じた奥山氏は、この制度を日本にも取り入れるべきだと考え、2017年に株式

会社カルチャリアを設立。同社では、「コンサルティング」「トレーニング」「ハピネスサーベイ」の3つの柱でサービスを提供している。特に強化すべきと考えているのは教育を行う立場である管理職へのトレーニングだ。「日本では、新卒ばかりに教育を施す傾向があり、40〜50代の管理職は15年も20年も教育を受けていないことが多いのではないだろうか。働き方改革が進められる中、新しい評価制度や報酬制度を取り入れようとしても、管理職の方々のマインドが古い状態であることが壁となってしまう」（奥山氏）

社内で飛び交う「言葉」の重要性

奥山氏は職場における「言葉」の重要性についてこう語る。「言葉ひとつで人は幸せになることも不幸になることもあり。言葉は大きな影響力を持っているので、特に管理職などの人をマネジメントする立場に



められたことなどを共有し、会議の最後には同社のイメージキャラクター、「ハピネススター」とチアのように掛け声を掛けて一体感を持って締めくくると。

新型コロナウイルスの影響でテレワークを導入した企業が多い中、社内コミュニケーションはどの企業でも課題として挙げられるのではないだろうか。リモートでも疎外感を感じず、社員が一体感を持つことが今後重要となってくるだろう。

研修がオンライン化することで教育は「選ぶ」時代に

テレワークが推進される今、社員教育もオンライン開催が増えたのではないだろうか。そこで同社では、どこでもいつでも学ぶことのできるオンライン研修サービス「ユニカル」を10月1日から提供開始する。「これまでは、対面の研修が当たり前でした。弊社でも研修サービスを提供していますが、

コロナウイルスの感染が拡大したことにより、人を集めて研修を実施することが難しい状況にあります。しかし、外出自粛が呼び掛けられる中、学ぶ時間を確保できるようになったという声も多くなりました」（奥山氏）

研修がオンライン化したことで、今まで人事部が企画した研修に参加する流れだったものが、個人が学びたいものを選ぶ時代となってきている。また、それにより機会があっても何もしない人と、積極的に学ぶ人の二極化が進むことも予想されないか、今後のワークライフスタイルに雲泥の差が生まれるだろう。

今、学ぶべきことが学べる「ユニカル」

ユニカルは、同社ならではの強みを活かした6種類のコースを展開している。幸福度に関するコースが用意されているところは、他社にはない特徴だ。

すべてのレッスンは10分程度で、仕事の合間や移動時間に視聴可能。動画の最後にはクイズが入っており、理解度の確認をすることができ。今後コンテンツは増やしていく予定で、グローバルマネジメントコンテンツの英語版をシリーズ化するのを目指している。グ

ローバル化する働き方に合わせ、外国籍の部下の教育にも役立てて欲しいという想いだ。

人は何か教育を受けたとき、翌日には半分以上を忘れてしまう。同社では、「ラーニングサイクル」を重要視しており、ラーニングサイクルとは「インプット」「アウトプット」「実践」の循環のことを指す。同社では、「eラーニング」「対面型研修」「テキスト勉強」のすべてを組み合わせることがポイントとなる。そのため、YouTubeでの動画配信、ライブセミナー、eラーニングとテスト、オンライン研修、対面研修などさまざまなサービスを提供し、反復練習で習得を促す。

みんなが楽しく働ける世の中に

これからは、ますます働き方が多様化すると考えられ、人生100年時代で働く期間は長くなっていく。そんな中、自分なりの働き方を理想のライフスタイルに合わせて考えていくことが重要となる。

「テレワークが主流になり、働き方は大きく変わりました。それぞれのライフスタイルに合わせて自分で人生設計をしていくことが重要です。もっと多くの企業に社員幸福度に興味を持ってもらい、日本のすべての人が

楽しく働けるようにサポートしていきたいと考えています」（奥山氏）

「ユニカル」3つのポイント

- 1 すきま時間、たった10分でコンパクトにマネジメントが学べる
- 2 動画なのに超面白い講師、チェックテストで知識の定着度がアップ!
- 3 たった数百円の投資で、社員の知識とモチベーションを変化させて売上UP

無料トライアルはこちら



CONTACT お問い合わせはこちらへ

株式会社カルチャリア

03-5786-6805 対応時間 平日9:30~18:30

http://culturia.co.jp/

奥山由実子公式チャンネル